

平成27(2015)年2月16日

平成27年度 予算（案）及び施策の概要

税込の減少などにより、予算規模を抑制しつつも次の3点を重点化しました。

《人口減少・少子化対策》

○子どもの医療費助成を高校3年生までに大幅拡充 など

《教育・子育て支援》

○一時預かり保育を開始 など

《地域防災力の向上》

○すべての自主防災組織に防災資器材を整備 など

当初予算の全体像

◆一般会計の予算額 62億35百万円（▲15百万円 ▲2.0%）

◆全会計の予算額 137億9百万円（6億15百万円 4.7%）



豊能町イメージキャラクター
とよのん

問い合わせ先

豊能町総務部財政課

TEL 072-739-3414(直通)

豊能町上下水道部営業課

TEL 072-738-3311(直通)

I 一般会計

一般会計予算は、前年度と比べ微減となっています。この主な要因は、特別会計への繰出金、定年退職者の減による退職金が減額となるものの、老朽化した施設の改修や消防車両の買い替え、各種情報システムの更新など増となる要素もあり微減となったものです。

新年度も町税の減少が続き、大変厳しい財政状況は変わらず、新しい事業を始めることや投資的な事業を行うことは非常に困難ですが、そのような中でも、「人口減少・少子化対策」、「教育・子育て支援」、「地域防災力の向上」の3点に重点的に配分した予算を編成しました。

① 人口の減少及び少子化に対応する施策

- ・子ども医療費助成を大幅に拡大します。今まで0歳から6歳までの入通院と小中学生の入院を対象としてきましたが、その対象を拡大して0歳から高校3年生までの入通院にかかる医療費の助成を実施します。
- ・町内の親元と同居・近居する子育て世代を対象とした「いっしょに住マイル助成」を実施していきます。

② 教育の充実、子育て支援にかかる施策

- ・一時預かり保育を開始します。これにより、在宅で保育している保護者を支援します。
- ・保育所、幼稚園、小学校、中学校の、一貫した保育・教育のあり方について、総合的に検討する組織を設置します。
- ・留守家庭児童育成室（いわゆる、放課後児童クラブ）の対象を小学校6年生まで拡大します。

③ 地域防災力の向上にかかる施策

- ・避難所となる小中学校の、体育館の天井落下防止工事を行います。
- ・地域防災力の強化と充実を図るために、町内の自主防災組織に防災用シートや屋外炊き出しセットなどの防災資器材を整備します。
- ・消防本部のタンク車と消防団のポンプ車を各1台更新します。

(1) 歳入

町税は18億7,853万3千円で、対前年度7,825万8千円の減(4.0%の減)となり、ピークの平成9年度の34億6,444万5千円と比べ、およそ半分強となります。町税の減は平成20年度から8年連続です。主に人口の減少と高齢化による個人の町民税の減と評価換えによる固定資産税の減が要因です。

地方交付税は19億3,800万円で、対前年度4,200万円の減(2.1%の減)となります。これは、国の地方財政計画により減を見込んだものです。

町税の減収や財源不足に対応するため、基金を取り崩し、臨時財政対策債や建設事業関係の町債を発行します。

基金繰入金(基金の取り崩し)は5億5,958万円で、対前年度1億744万2千円の増(23.9%の増)となります。このうち文化振興基金等のいわゆる特定目的基金の取り崩しは3,783万3千円で、一般財源に当たる財政調整基金の取り崩しが5億2,174万7千円です。

町債は5億1,808万千円で、対前年度5,261万4千円の減(9.3%の減)です。減の主な要因は、臨時財政対策債が減額となったためです。建設事業債は1億4,050万円発行し、町道維持補修工事、小中学校の屋内体育館天井落下防止工事、消防本部及び消防分団の消防車両買い替えなどに充当します。

(2) 歳出

1) 経常的経費

経常的経費は54億849万2千円で、対前年度4億4,851万3千円の増(9.0%の増)です。

増加の主な要因は、臨時的経費から経常的経費に組替えを行った(3億2,500万円)ことや扶助費や国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計などへの繰出金が増となったものです。

2) 臨時的経費

臨時的経費は8億2,650万8千円で、対前年度4億6,351万3千円の減(35.9%の減)です。

これは、臨時的経費から経常的経費に組替えを行ったことや定年退職者の減に伴う退職金の減、下水道事業特別会計への繰出金などが減少したためです。

Ⅱ 特別会計

特別会計の総額は63億6,677万7千円で、対前年度5億2,100万9千円の増(8.9%の増)です。

国民健康保険特別会計事業勘定は、保険財政共同安定化事業の制度見直しにより大きく増加しています。介護保険特別会計事業勘定は、制度改正などにより増加しています。国民健康保険特別会計診療所施設勘定と下水道事業特別会計は、前年度で終了した事業があるため減少しています。

Ⅲ 水道事業会計

水道事業会計の支出総額は11億809万4千円で、対前年度1億889万3千円の増(10.9%の増)です。

収益的収支は5,451万6千円の赤字予算となり、資本的収支は1億5,936万7千円の不足です。

以上

豊能町の平成27年度当初予算(案)概要

単位:千円

I. 一般会計

	27年度	26年度	増減額・率	
総額	6,235,000	6,250,000	▲ 15,000	▲ 0.2%

◎歳出

	27年度	26年度	増減額・率	
経常的経費	5,408,492	4,959,979	448,513	9.0%
投資的経費等	826,508	1,290,021	▲ 463,513	▲ 35.9%
合計	6,235,000	6,250,000	▲ 15,000	▲ 0.2%
うち人件費	2,003,820	2,122,500	▲ 118,680	▲ 5.6%
うち公債費	572,078	661,549	▲ 89,471	▲ 13.5%

※投資的経費等とは、普通建設事業、臨時事業、新規事業にかかる経費

※投資的経費等から経常的経費に組替えをした額 324,996千円

◎歳入

	27年度	26年度	増減額・率	
町税	1,878,533	1,956,791	▲ 78,258	▲ 4.0%
地方交付税	1,938,000	1,980,000	▲ 42,000	▲ 2.1%
基金繰入金	559,580	452,081	107,499	23.78%
町債	518,080	570,751	▲ 52,671	▲ 9.2%
うち臨時財政対策債	334,000	389,542	▲ 55,542	▲ 14.3%
うち臨時財政対策債(借換分)	43,580	87,652	▲ 44,072	▲ 50.3%
うち建設事業債	140,500	93,557	46,943	50.2%
その他	1,340,807	1,290,377	50,430	3.9%
うち譲与税・交付金	294,674	287,101	7,573	2.6%
うち国庫支出金	409,759	409,611	148	0.0%
うち府支出金	350,671	310,406	40,265	13.0%
合計	6,235,000	6,250,000	▲ 15,000	▲ 0.2%

単位:千円

Ⅱ. 特別会計

	27年度	26年度	増減額・率	
総額	6,366,777	5,845,768	521,009	8.9%

国保事業勘定	3,514,765	2,932,079	582,686	19.9%
国保施設勘定	108,892	117,672	▲ 8,780	▲ 7.5%
後期高齢者医療	383,889	388,691	▲ 4,802	▲ 1.2%
介護保険	1,893,646	1,834,866	58,780	3.2%
下水道事業	449,969	557,193	▲ 107,224	▲ 19.2%
生活排水処理事業	15,616	15,267	349	2.3%

Ⅲ. 水道事業会計

	27年度	26年度	増減額・率	
総額	1,108,094	999,201	108,893	10.9%

Ⅳ. 全会計

	27年度	26年度	増減額・率	
総額	13,709,871	13,094,969	614,902	4.7%

工事関係事業の主なもの(一般会計・事業費順)

単位:千円

1	吉川支所及び周辺整備事業 吉川支所改修工事、旧吉川幼稚園解体整備工事	125,671
2	町道等維持補修事業 ときわ台地内側溝蓋設置工事、町道大丸線路肩復旧工事等	51,736
3	道路舗装事業 町道吉川中央線他の舗装老朽部分の補修工事	41,100
4	中学校施設整備事業 東能勢中学校屋上防水等工事、吉川中学校屋内体育館天井落下防止工事	36,802
5	橋梁長寿命化等事業 橋梁の点検調査及び橋梁修繕工事等	16,884
6	小学校施設整備事業 光風台小学校屋内体育館天井落下等防止工事	15,822
7	法定外公共物維持管理補助事業 里道、水路維持管理	8,500
8	図書館屋上防水修繕事業 図書館屋上防水工事	8,404
9	健康づくり推進事業 生活習慣病の予防～1日1万歩運動～ 歩道及び遊歩道の舗装工事	4,200
10	コミュニティセンター管理事業 高山コミュニティセンター体育館屋根塗装工事	3,825
11	準用河川等維持補修事業 平井川等の護岸復旧工事	3,000
12	公園・緑地整備事業 光風台1丁目2号公園整備工事他	2,207
13	通学路等交通安全等整備事業 通学路の交通安全施設維持補修工事等	1,000

臨時事業・新規事業の主なもの(一般会計・予算科目順)

臨時事業は☆印、新規事業は※印

単位:千円

☆	1	人事給与システム更新事業 人事給与システムの更新	5,748
	2	定住化促進事業 いっしょに住マイル助成や各種施策のPR	3,241
☆	3	地域イントラネット更新事業 サーバ群のメーカーサポート終了に伴う機器の更新	21,470
	4	地域公共交通基本構想推進事業 「地域公共交通基本構想」に基づく交通事業者への補助	26,919
☆	5	住民情報システム更新事業 税法改正等によるシステム改修	6,949
	6	社会保障・税番号制度対応システム改修事業 番号制度導入に伴う住基システム、税務システム、障害者福祉システム等の改修	43,893
☆	7	高山右近没後400年記念実行委員会事業 高山右近没後400年記念実行委員会負担金	1,500
※	8	自主防災組織防災資器材等購入事業 自主防災組織が購入する防災資器材等の助成	5,869
☆	9	自治会館施設整備補助事業 高山公民館整備補助	1,228
☆	10	地番地目参考図異動修正事業 平成24年度から平成27年度の異動分の修正	3,522
☆	11	平成27年国勢調査事業 平成27年10月実施の国勢調査	7,906
☆	12	戸籍システム更新整備事業 戸籍システムの更新	6,153
	13	臨時福祉給付金給付事業 消費税率の引き上げに伴う、低所得者に対する給付	22,649
	14	子育て世帯臨時特例給付金給付事業 消費税率の引き上げに伴う、子育て世帯に対する給付	7,973
☆	15	公用車(おでかけくん)買替事業 公用車(おでかけくん)の買い替え	2,133
	16	外出支援委託事業 おでかけくんの予約・運行業務委託	3,666
※	17	子ども医療費助成事業 乳幼児から高校生までの入院・通院費助成	32,284
※	18	ごみ処理基本計画策定事業 ごみ処理基本計画の更新	3,182

※	19	農空間保全事業 農用地、水路、農道等の保全を行う団体への補助	495
※	20	土砂災害情報相互通報システム導入、維持管理事業 土砂災害情報相互通報システム導入、維持管理	1,765
※	21	急傾斜地崩壊対策区域内既存建築物支援事業 急傾斜地崩壊対策区域内の建築物の補強補助	700
	22	支障木伐採業務委託事業 緑地等の支障木伐採(継続)	2,000
☆	23	吉川分団消防ポンプ車更新事業 更新計画に基づく吉川分団の消防ポンプ車買い替え	23,477
☆	24	消防署タンク車更新事業 水槽付き消防ポンプ車買い替え	60,084
※	25	消防救急デジタル無線保守等負担金事業 基地局及び共同使用機器保守負担金	2,562
※	26	小中一貫教育等充実検討事業 検討会を設置し、今後の教育課程や教育環境等について検討	461
☆	27	小学校社会科副読本改訂事業 小学校3、4年生用社会科資料作成	2,514
	28	障害のある児童・生徒へのサポート相談事業 発達障害を含む障害のある児童・生徒に対する支援	1,482
	29	放課後児童クラブ地域連携充実事業 地域住民との交流、学習やスポーツ・文化活動の実施	3,081
※	30	子ども・子育て支援事業 子ども・子育て新制度による保育・子育て支援の充実	17,958
※	31	小学校給食委託事業 東能勢小学校の給食調理委託	8,648
	32	音楽ふれあい事業 オオサカンによる小中学生対象演奏会(継続)	1,000
	33	ユーベルホール修繕事業 空調機器、電源装置等修繕	1,335
	34	図書館資料購入事業 図書館の図書購入(継続)	5,000
☆	35	図書館活性化事業 図書館の創立30周年を迎えての回顧展開催や絵本紹介冊子作成等	430